

T その他

T－1 愛知県下各市の状況（注1）

区 分 市 名	行 政 面 積 （注2） km ²	世帯数 世帯	人 口 人	事業所数（注3） 事業所	農 業	
					農業経営体数 経営体	経営耕地面積 ha
県 計	5, 173. 19	3, 361, 706	7, 467, 278	299, 232	26, 893	43, 258
市 計	4, 305. 36	3, 195, 338	7, 068, 328	285, 189	24, 237	38, 500
名古屋市	326. 46	1, 171, 237	2, 329, 438	117, 344	515	523
豊橋市	262. 00	155, 902	363, 510	14, 350	2, 741	4, 163
岡崎市	387. 20	162, 800	381, 387	13, 121	1, 101	1, 865
一宮市	113. 82	157, 478	373, 083	15, 723	917	1, 444
瀬戸市	111. 40	53, 762	125, 453	4, 401	101	74
半田市	47. 42	50, 051	114, 838	4, 667	222	413
春日井市	92. 78	134, 807	304, 055	9, 788	303	210
豊川市	161. 14	76, 054	183, 936	6, 545	1, 685	1, 609
津島市	25. 09	24, 973	58, 822	2, 675	223	554
碧南市	36. 68	29, 346	71, 840	2, 888	417	760
刈谷市	50. 39	70, 025	153, 952	5, 169	429	929
豊田市	918. 32	182, 555	415, 048	12, 721	1, 994	3, 339
安城市	86. 05	77, 969	185, 821	6, 341	822	3, 101
西尾市	161. 22	64, 839	167, 220	6, 526	1, 200	3, 446
蒲郡市	56. 96	31, 796	77, 545	3, 371	622	501
大山市	74. 90	29, 934	71, 046	2, 433	371	408
常滑市	55. 90	25, 611	58, 194	2, 488	274	537
江南市	30. 20	40, 121	96, 328	3, 052	113	96
小牧市	62. 81	64, 333	145, 558	6, 267	270	301
稲沢市	79. 35	53, 505	131, 534	4, 348	1, 098	1, 660
新城市	499. 23	16, 697	41, 585	1, 937	1, 261	1, 344
東海市	43. 43	50, 028	112, 300	3, 912	489	386
大府市	33. 66	39, 442	93, 137	3, 239	294	342
知多市	45. 90	35, 004	82, 265	2, 114	394	472
知立市	16. 31	32, 917	72, 367	1, 856	125	259
尾張旭市	21. 03	35, 391	83, 042	2, 485	37	43
高浜市	13. 11	19, 146	46, 019	1, 480	46	129
岩倉市	10. 47	22, 271	47, 568	1, 464	115	115
豊明市	23. 22	30, 115	68, 355	2, 145	240	279
日進市	34. 91	38, 543	93, 118	2, 593	262	238
田原市	191. 11	22, 156	56, 778	2, 230	2, 987	4, 442
愛西市	66. 68	22, 500	58, 902	2, 012	956	1, 802
清須市	17. 35	30, 034	66, 737	2, 517	133	64
北名古屋市	18. 37	37, 390	86, 066	2, 947	222	106
弥富市	49. 26	17, 807	42, 303	1, 826	452	1, 371
みよし市	32. 19	25, 345	62, 040	1, 798	287	534
あま市	27. 49	35, 811	85, 651	2, 529	450	583
長久手市	21. 55	27, 643	61, 487	1, 887	69	60
資 料	令5. 4. 1現在 「令和5年全国都道府県 市区町村別面積調」 国土交通省国土地理院	令6. 7. 1現在 「愛知県人口動向調査結果」 県統計課	令3. 6. 1現在 「令和3年経済センサス活動調査」 総務省・経済産業省	令2. 2. 1現在 「2020年 農林業センサス報告書」 農林水産省大臣官房統計部		

注1 単位未満は四捨五入のため、内訳の積算と合算値が一致しない場合がある。

注2 愛知県の面積は、所属未定の名古屋港口埋立地及び衣浦港埋立地を含むものとする。

注3 事業所数は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した。

注4 従業者4人以上の事業所。「製造品出荷額等」は、2020年1年間における金額。

製造業（注4）		商業（注5）		令和6年度 普通会計 当初予算額（注6） 百万円
事業所数	製造品出荷額等	事業所数	年間商品販売額	
事業所	百万円	事業所	百万円	
18,509	52,409,750	57,458	39,419,914	3,602,759
17,389	49,427,719	54,686	38,534,002	3,426,498
4,924	3,562,179	23,103	25,837,414	1,467,138
868	1,583,055	2,907	1,237,818	144,903
734	2,882,752	2,689	919,034	140,199
894	572,023	2,646	823,907	135,604
456	433,205	826	169,860	45,772
275	1,166,847	908	239,644	49,418
744	878,572	1,726	627,757	122,851
601	863,153	1,358	285,024	72,737
161	118,541	549	139,789	25,821
339	857,769	563	92,289	33,991
397	1,640,089	960	734,969	68,553
933	16,814,436	2,269	2,052,323	195,540
520	2,605,957	1,205	641,799	73,769
566	1,652,024	1,392	279,348	73,251
298	292,396	704	117,730	43,472
237	592,049	422	151,743	27,808
162	150,510	531	95,578	25,827
220	142,585	573	139,517	31,841
686	1,731,356	1,125	691,952	62,771
336	706,768	801	428,965	56,416
158	368,196	382	54,035	25,164
251	1,867,191	655	479,318	59,483
351	1,280,737	509	187,010	38,193
86	1,226,616	329	75,341	31,563
133	131,731	432	170,830	26,556
119	168,474	434	115,538	28,627
176	677,803	259	47,977	18,010
88	68,525	262	70,862	17,651
191	210,588	362	105,694	24,906
107	104,412	492	182,310	33,725
74	2,113,626	536	102,730	31,970
159	103,533	307	50,259	27,410
252	294,392	498	311,681	30,541
238	200,151	516	209,562	30,693
160	180,363	293	123,568	17,340
202	989,090	310	258,238	28,932
258	167,291	402	82,488	33,789
35	28,734	451	200,101	24,263
令5.6.1現在 2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査 総務省・経済産業省		令3.6.1現在 「令和3年経済センサス-活動調査」 総務省・経済産業省		県市町村課

注5 管理、補助的経済活動のみを行う事業所、産業細分類が格付不能の法人組織の事業所又は産業小分類が格付不能の個人経営（法人でない団体を含む。）の事業所、卸売の商品販売額（仲立手数料を除く。）及び小売の商品販売額並びに仲立手数料のいずれの金額も無い法人組織の事業所は含まない。

事業所数の「市町村計」の数値は、別表「全国都道府県の現勢」（商業）の「愛知県」の数値とは集計対象が異なるため一致しない。

「年間商品販売額」は、卸売業、小売業の事業所のうち、卸売業又は小売業の年間商品販売額があり、産業細分類の格付に必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計したもの。

「年間商品販売額」は、2000年1年間における金額。

注6 普通会計とは、一般会計に公営事業会計以外の会計を総合して一つの会計として取りまとめたもの。

※印は骨格予算。

T-2 市民相談取扱件数

年 度 区分	令和2年度	3	4	5
消費生活相談	522	444	470	446
行政相談	12	11	20	23
人権相談	8	3	14	5
家庭児童相談	1,670	3,004	3,149	3,099

*令和2年発刊分より表記を変更

資料：生活安全課、社会福祉課、子ども・若者センター

Ｔ－３ 施設一覧 ◎市の施設

施 設 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
瀬戸市役所	489-8701	瀬戸市追分町64番地の1	(代)82-7111
水野支所	489-0005	〃 中水野町1丁目150番地	48-1111
幡山支所	489-0948	〃 幡山町71番地	82-2680
品野支所	480-1207	〃 品野町6丁目116番地	41-1111
文化センター	489-0884	〃 西茨町113番地の3	84-1811
瀬戸蔵	489-0813	〃 蔵所町1番地の1	97-1555
パーティセと市民交流センター	489-0444	〃 栄町45番地	97-1166
パーティセと市民サービスセンター	489-0444	〃 〃	82-4191
菱野団地市民サービスセンター	489-0887	〃 菱野台1丁目2番201号	87-1155
のぞみ学園	489-0889	〃 原山町1番地の14	82-0154
ねむの森（自然児童遊園）	489-0012	〃 長谷口町69番地の4	84-4455
交通児童館（交通児童遊園）	489-0068	〃 上松山町2丁目466番地	48-2350
瀬戸市斎苑	489-0893	〃 春雨町38番地	82-8800
クリーンセンター	489-0851	〃 西山路町1番地	82-5454
資源リサイクルセンター	489-0806	〃 東吉田町2番地の1	21-3196
西部浄化センター	489-0972	〃 西原町2丁目113番地	21-2206
水野浄化センター	489-0902	〃 内田町1丁目597番地	21-2206
蛇ヶ洞浄水場	480-1203	〃 広之田町233番地の14	41-2250
原山浄水場	489-0972	〃 西原町1丁目151番地	-
白岩浄水場	480-1214	〃 上品野町1449番地の2	-
消防本部	489-0983	〃 苗場町101番地	85-0119
消防署	489-0983	〃 〃	〃
消防署東分署	480-1207	〃 品野町1丁目190番地の1	41-0119
消防署南分署	489-0965	〃 南山口町143番地	21-0119
市民公園・体育館	489-0061	〃 上本町1番地	48-0500
北スポーツ施設	480-1206	〃 八床町107番地の1	48-0500
学校給食センター	489-0004	〃 日の出町34番地の2	48-7600
図書館	489-0069	〃 東松山町1番地の2	82-2202
歴史民俗資料館	489-0069	〃 東松山町1番地	休館中
定光寺野外活動センター	489-0007	〃 鹿乗町1231番地	48-0770
尾張東部衛生組合	488-0031	尾張旭市晴丘町東33番地の1	54-1643
公益社団法人瀬戸市シルバー人材センター	489-0883	瀬戸市東権現町51番地	84-2090
埋蔵文化財センター	489-0876	〃 白山町1丁目46番地	21-1951
やすらぎ会館	489-0919	〃 川端町1丁目31番地	84-2011
瀬戸旭看護専門学校組合	489-0058	〃 進陶町6番地の1	85-2220
公立瀬戸旭看護専門学校	489-0058	〃 進陶町6番地の1	85-2220
新世紀工芸館	489-0815	〃 南仲之切町81番地の2	97-1001
瀬戸染付工芸館	489-0829	〃 西郷町98番地	89-6001
ノベルティ・こども創造館	489-0073	〃 泉町74番地1	88-2668
デジタルリサーチパークセンター	489-0946	〃 幡中町211番地の1	87-3100
せとっ子ファミリー交流館	489-0074	〃 宮脇町43番地	87-3636

施 設 名	郵便番号	所 在 地	電話番号
(保育園)			
西南 保育園	489-0805	瀬戸市陶原町6丁目2番地	82-3090
川南	489-0889	〃 原山町1番地の13	82-2900
深水	489-0074	〃 宮脇町48番地	休園
水南	489-0069	〃 東松山町155番地	82-4313
赤北	489-0005	〃 中水野町1丁目141番地	48-1741
古津	489-0848	〃 西拝戸町16番地の30	休園
瀬戸	489-0848	〃 西拝戸町16番地の2	82-4544
幡山	489-0879	〃 瘤木町70番地	82-3906
幡山	489-0961	〃 田中町103番地	82-4405
品野	489-0942	〃 東菱野町142番地	83-4048
こ う は ん	480-1207	〃 品野町6丁目183番地	41-0418
原山	489-0986	〃 南山町1丁目118番地	82-3252
八幡	489-0888	〃 原山台2丁目9番地	83-4951
(小中一貫校)	489-0861	〃 八幡台2丁目11番地の1	84-7555
に じ の 丘 学 園	489-0836	瀬戸市中山町1番地の57	小学校56-2416 中学校56-7716
(小学校)			
陶原 小 学 校	489-0889	瀬戸市原山町 1番地の3	82-2243
效範	489-0917	〃 效範町1丁目1番地	82-3050
水野	489-0067	〃 小田妻町2丁目22番地	48-1098
水南	489-0069	〃 東松山町154番地	82-2084
幡山	489-0862	〃 八幡町455番地	82-4404
幡山	489-0938	〃 幡西町203番地	82-4394
下品	480-1207	〃 品野町6丁目223番地	41-0074
掛野	480-1214	〃 上品野町1234番地	41-0041
長根	480-1202	〃 下半田川町592番地の41	48-5151
原山	489-0871	〃 東長根町166番地	82-9640
東山	489-0888	〃 原山台3丁目98番地	21-3804
萩山	489-0988	〃 東山町71番地	21-2801
八幡	489-0886	〃 萩山台2丁目22番地	83-3650
西陵	489-0861	〃 八幡台3丁目1番地	82-4445
(中学校)	489-0904	〃 すみれ台1丁目77番地	48-1993
水 無 瀬 中 学 校	489-0889	瀬戸市原山町1番地	82-3098
南山	489-0981	〃 ひまわり台5丁目1番地	48-1212
幡山	489-0946	〃 幡中町106番地	82-4393
品野	480-1203	〃 広之田町2番地の5	41-0019
光陵	489-0886	〃 萩山台9丁目244番地	21-4660
水野	489-0004	〃 日の出町34番地	48-4698
(特別支援学校)			
瀬戸特別支援学校 萩山校舎 (小学部)	489-0886	瀬戸市萩山台2丁目22番地	76-4391
瀬戸特別支援学校 光陵校舎 (中学部・高等部)	489-0886	〃 萩山台9丁目244番地	76-2263

T-3 施設一覧 ◎県の施設

施 設 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
愛知県陶磁美術館	489-0965	瀬戸市南山口町234番地	84-7474
愛知県瀬戸保健所	489-0808	〃 見付町38番地の1	82-2196
名古屋高等技術専門校窯業校	489-0965	〃 〃 538番地	21-6666
愛知県県有林事務所印所事業所	489-0079	〃 西印所町57番地の8	82-2868
あいち海上の森センター	489-0857	〃 吉野町304番地の1	86-0606
愛知県住宅供給公社菱野 住宅業務所	489-0887	〃 菱野台1丁目2番201号	21-6220
瀬戸警察署	489-0889	〃 原山町1番地の2	82-0110
品野 交 番	480-1207	〃 品野町6丁目159番地	〃
原山 〃	489-0861	〃 八幡台1丁目143番地	〃
瀬戸口 〃	489-0941	〃 瀬戸口町1番地の1	〃
共栄 〃	489-0809	〃 共栄通6丁目2番地	〃
孫田 〃	489-0066	〃 東横山町114番地の20	〃
水野 〃	489-0902	〃 内田町2丁目87番地の1	〃
記念橋 〃	489-0814	〃 末広町1丁目3番地	〃
定光寺 駐 在 所	480-1201	〃 定光寺町393番地の1	48-5066
上品野 〃	480-1214	〃 上品野町507番地	42-0022
赤津 〃	489-0028	〃 西窯町107番地	84-1040
山口 〃	489-0961	〃 田中町68番地の2	84-1041
(高校)			
瀬戸 高等学校	489-0988	瀬戸市東山町1丁目5番地	82-7710
瀬戸西 〃	489-0875	〃 緑町1丁目140番地	84-7400
瀬戸工科 〃	489-0883	〃 東権現町22番地の1	82-2003
瀬戸北総合 〃	489-0906	〃 本郷町260番地	48-1500

T-3 施設一覧 ◎国等の施設

施設名	郵便番号	所在地	電話番号
(法務省) 瀬戸少年院	489-0988	瀬戸市東山町14番地	82-3195
(財務省) 尾張瀬戸税務署	489-8520	瀬戸市熊野町76番地の1	82-4111
(厚生労働省) 瀬戸労働基準監督署	489-0881	瀬戸市熊野町100番地	82-2103
瀬戸公共職業安定所	489-0871	〃 東長根町86番地	82-5123
(農林水産省) 愛知森林管理事務所定光寺詰所	489-0001	瀬戸市川平町79番地	48-4902
(防衛省) 自衛隊愛知地方協力本部 瀬戸地域事務所	489-0801	瀬戸市汗干町65番地	83-3181
(裁判所) 瀬戸簡易裁判所	489-0805	瀬戸市陶原町5丁目73番地	82-4815
(一般財団法人) 労災サポートセンター 愛知労災特別介護施設 ケアプラザ瀬戸	489-0989	瀬戸市山手町294番地の5	85-5400
(独立行政法人) 中小企業基盤整備機構 中小企業大学校瀬戸校	489-0001	瀬戸市川平町79番地	48-3400
(国立大学法人) 東京大学大学院農学生命科学研究科 付属演習林生態水文学研究所 五位塚事務所	489-0031	瀬戸市五位塚町11番地の44	82-2371
(特殊法人) 日本年金機構瀬戸年金事務所	489-8790	瀬戸市共栄通4丁目6番地	83-2412

Ｔ－３ 施設一覧 ◎その他

施 設 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
瀬戸商工会議所	489-8511	瀬戸市見付町38番地の2	82-3123
愛知県陶磁器工業協同組合	489-0805	〃 陶原町1丁目8番地	82-4151
愛知県珪砂鉱業協同組合	489-0808	〃 見付町38番地の4	82-4125
瀬戸陶磁器卸商業協同組合	489-0808	〃 見付町38番地の3	83-6688
(一社)瀬戸健康管理センター	489-0809	〃 共栄通1丁目48番地	82-6194
(報道関係)			
朝日新聞 名古屋報道センター	460-8488	名古屋市中区栄1-3-3朝日新聞名古屋報道センター	052-221-0326
毎日新聞 中部報道センター	453-6109	名古屋市中村区平池町4-60-12 グローバルゲート9階中部本社ささしまオフィス	052-564-1401
読売新聞 小牧・春日井通信部	460-8470	名古屋市中区栄一丁目2番1号 中部支社	0568-29-7690
中日新聞 瀬戸支局	489-0809	瀬戸市共栄通4丁目8番地	82-3121
中部経済新聞 尾東支局	486-0833	春日井市上条町1丁目215 原ビル4F	0568-41-9950
共同通信社 名古屋支社編集部	460-0001	名古屋市中区三の丸1-6-1	052-211-2821
NHK名古屋放送局 報道部	460-8725	名古屋市中区東桜1-13-3	052-952-7231
株式会社尾張東部放送	489-0044	瀬戸市栄町45番地 パルティセと1F	85-3555
グリーンシティケーブルテレビ株式会社	488-0801	尾張旭市東大道町原田34番地1	57-0192
(その他)			
名古屋学院大学瀬戸キャンパス	480-1298	瀬戸市上品野町1350番地	42-0350
聖霊中学・高等学校	489-0863	〃 せいらい町2番地	21-3121
聖カピタニオ女子高等学校	489-0929	〃 西長根町137番地	82-7711
(郵便局)			
瀬戸 郵便局	489-8799	瀬戸市共栄通4丁目14番地	0570-943-624
品野 〃	480-1207	〃 品野町6丁目83番地	41-0961
瀬戸赤津 〃	489-0028	〃 西窯町126番地の4	82-6991
瀬戸追分 〃	489-0065	〃 西追分町33番地	82-6990
瀬戸記念橋 〃	489-0815	〃 南仲之切町20番地の3	84-3432
瀬戸效範 〃	489-0918	〃 北脇町31番地	82-6997
瀬戸勿田 〃	489-0034	〃 勿田町18番地	82-6992
瀬戸陶原 〃	489-0805	〃 陶原町4丁目38番地の5	82-6996
瀬戸はぎの台 〃	489-0905	〃 はぎの台3丁目1番地の5	48-4828
瀬戸幡山 〃	489-0878	〃 赤重町128番地の4	82-6995
瀬戸菱野 〃	489-0887	〃 菱野台1丁目2番地の202	82-6994
瀬戸水野 〃	489-0062	〃 上水野町866番地	48-0918
瀬戸南山 〃	489-0986	〃 南山町2丁目75番地	82-6998
瀬戸元町 〃	489-0045	〃 陶本町6丁目1番地	82-6993
瀬戸山口 〃	489-0867	〃 大坂町187番地の1	84-6987
瀬戸本地 簡易郵便局	489-0931	〃 高根町1丁目45番地	85-6660
瀬戸上品野 〃	480-1214	〃 上品野町520番地	41-0367

T - 4 年 表

大正15年(1926)	昭和9年(1934)
4. 19 定光寺本堂国宝に指定される（現在重文）	5. 11 瀬戸少年院開庁
4. 陶彦神社改築	8. 19 瀬戸郵便局二等局となり、電話局を新築し、ダイヤル式による業務開始
11. 1 道泉小 創立開校	(9. 21 関西大風水害－室戸台風)
10. 21 瀬戸陶磁器工業組合設立認可	
(12. 25 大正天皇崩御 昭和と改元)	
昭和2年(1927)	昭和10年(1935)
4. 瀬戸陶工連盟、瀬戸硝子工組合、下品野、上品野陶工組合は東春連合会を組織し日本窯業労働総同盟に加入	5. 水野村役場新築
5. 電気上絵付窯はじまる	7. 愛知窯業学校創立40周年
5. 10 小出鈆三瀬戸町長に就任	8. 印所の県有地に大量の陶土埋蔵を発見
7. 町会で上水道布設を議決	10. 1 第4回国勢調査(47, 553人)
8. 27 瀬戸硝子原料購買組合（現けい砂組合の前身）設立	
10. 品野村役場新築	昭和11年(1936)
昭和3年(1928)	1. 22 組合立陶生病院創立総会 開院11月2日
3. 瀬戸町役場及び公会堂併置の洋館2階建1棟を蔵所町に新築	4. 1 水南小 創立開校
3. 24 町会で市制施行稟請（りんせい）の決議をする	(2. 26 2. 26事件)
8. 瀬戸バス営業開始	6. 20 瀬戸市陶芸協会創立
	(8. 21 陶磁器貿易協会創立)
昭和4年(1929)	10. 3 赤津水源地破壊、家屋15戸流失
4. 1 瀬戸町立女学校を県立へ移管する	12. 14 じんあい焼却場（山の田町）完成
10. 1 市制施行	
(人口36, 932人・戸数8, 006戸)	昭和12年(1937)
小出鈆三初代市長就任	3. 29 小学校授業料徴収案を市会で否決
11. 5 市会議員選挙（第1回）定数30名	5. 27 名古屋汎太平洋博でせともの多数受賞
	(7. 7 日華事変はじまる)
昭和5年(1930)	7. 16 消防庁舎（陶原町5丁目）完成
7. 休業、半休業工場が大半となり、市内が恐慌状態となる	8. 25 定光寺源敬公廟、国指定の文化財となる
8. 1 瀬戸職業紹介所できる	9. 16 窯神神社に磁祖民吉銅像できる
9. 12 市紋章制定	12. 3 共栄橋完成
10. 1 第3回国勢調査(37, 309人)	
12. 20 省営バス岡崎～多治見間、記念橋～高蔵寺間営業開始	昭和13年(1938)
昭和6年(1931)	1. 1 ダイエーバス（記念橋－新開地間5銭均一）を瀬戸電気鉄道が買収
2. 瀬戸製陶労働組合結成	3. 窯神山に津金文左衛門父子頌徳碑建立
(9. 18 満州事変はじまる)	10. 1 幡山村役場新築
9. 上水道工事起工式	(10. 27 武漢3鎮を占領)
10. 27 瀬戸市方面助成会設立	
昭和7年(1932)	昭和14年(1939)
3. 31 瀬戸市立窯業試験所開設	4. 1 瀬戸陶磁器工商組合の陶器参考館、陶磁器陳列館並びに所蔵品一切を本市へ移管
(5. 15 5. 15事件)	5. 1 瀬戸警察署を東吉田町に新築
9. 16 ～17 第1回せともの祭	9. 1 瀬戸電気鉄道を名鉄が合併
12. 28 瀬戸陶磁器商業組合設立	10. 輸出陶磁器に統制命令発動
	10. 15 本市教育会市制10周年記念事業として「瀬戸読本」刊行
昭和8年(1933)	瀬戸地方で初のトンネル窯が寺山町にできる
(2. 24 日本、国連を脱退)	昭和15年(1940)
4. 24 瀬戸市立窯業試験所を国へ移管	4. 瀬戸商業高校（私立）陶本町の元警察署を仮校舎として開校（S16. 12 水無瀬に校舎完成）
12. 16 上水道通水開始	4. 22 米など10品目の切符制決定
	6. 21 陶楽町路上で省営バス炎上、死者11名
	6. 市内各商業組合をもって瀬戸商業組合連合会結成
	10. 1 第5回国勢調査(45, 775人)

昭和16年(1941)

1. 1 「瀬戸ところどころ今昔物語」刊行
- (3. 1 国民学校令公布、小学校を国民学校と改称)
- (4. 1 青年学校入学義務制で新発足)
消防庁舎に7名の常備員をおく
9. 16 ～17 せともの祭の人形は本年をもって中止 (26年復活)
- (12. 8 大東亜戦争 (太平洋戦争) はじまる)

昭和17年(1942)

1. 9 町名設定 認可 (道泉、深川、古瀬戸、祖母懷、陶原)
- (2. 15 シンガポール陥落、本市は旗行列)
5. 忠魂碑を御亭山へうつし、忠霊塔とする
6. 1 大政翼賛選挙として市会議員選挙実施
- (9. 1 中部日本新聞創刊)
11. 11 瀬戸信用組合設立
(S26. 10. 22瀬戸信用金庫と改組)
この年市内に企業整備断行される

昭和18年(1943)

2. 28 深川神社前で興業中のサーカスから出火、死者13人、負傷者多数だす
- (10. 21 学徒出陣)

昭和19年(1944)

4. 市内電話のダイヤル式を手動式にきりかえる
5. 11 幡山の本地に焼い弾による空襲があり住宅焼失
7. 陶磁器統制組合を設立
- (7. 7 サイパン島守備隊玉砕)
「せともの祭」19. 20 の両年は中止

昭和20年(1945)

3. 12 新開地、京町に空襲あり、全焼22戸、半焼5戸の被害だす
- (8. 6 広島に原子爆弾投下)
8. 7 市立図書館開館 (旧陶磁器陳列館)
- (8. 15 無条件降伏 終戦)
- (12. 18 婦人参政権認められる)

昭和21年(1946)

1. 12 加藤章、市長就任 (官選による最後の市長となり、ついでS22年公選初代市長となる)
2. 17 (預金封鎖、新円と旧円の交換)
4. 10 戦後初の衆議院議員選挙に本市市会議員出身、早稲田柳右衛門当選
10. 22 昭和天皇御来瀬、窯業高校、工業組合などを御視察
- (11. 3 日本国憲法公布)

昭和22年(1947)

1. 18 瀬戸市体育協会創立
- (3. 第2次農地改革)
3. 25 瀬戸商工会議所設立総会

4. 1 教育基本法・学校教育法実施
市内に新制中学校を開校
(水無瀬・祖東・南山・幡山・品野)
- (4. 17 地方自治法公布)
4. 30 戦後初の県議会・市議会議員選挙
10. 1 第6回国勢調査(42,788人)

昭和23年(1948)

1. 5 名鉄電車、瀬戸線大森地内で脱線
死者36名、重軽傷者135名だす
3. 7 自治体警察として、瀬戸・品野署発足
4. 1 市立保育園開園 (共存園を改組)
南公園グラウンド完成
6. 1 P T A連絡協議会結成
- (6. 28 福井大震災、瀬戸より陶器の慰問隊でる)
7. 11 婦人団体連絡協議会結成
- (8. 5 隣接旭村に町制施行)
10. 1 瀬戸陶磁器健康保険組合設立
11. 第1回市民展

昭和24年(1949)

5. 市営ゴミ収集始まる
10. 1 市制20周年、市歌・音頭を発表
- (11. 1 対面交通はじまる)
- (11. 3 湯川秀樹ノーベル賞受賞)

昭和25年(1950)

4. 10 窯業高校に夜間部定時制開校
4. 18 宮前疎開道路をめぐる市議会リコール運動おこる(8.3不成立)
- (6. 25 朝鮮戦争はじまる)
8. 8 市内学校で初のプール祖母懷小に新設
10. 1 第7回国勢調査(45,752人)
10. 第1回青年健康調査、ミスター・ミス健康選定
瀬戸陶磁器工業協同連合会結成

昭和26年(1951)

2. 3 瀬戸治山治水協会設立
- (2. 23 地方公務員法施行)
4. 1 本山中 創立開校
5. 3 水野村合併
合併時の水野村 人口 9,109 人
戸数 1,250 戸
8. 29 深川神社所蔵の陶祖作と伝えられる陶製
狛犬、国の重要文化財に指定される
- (9. 8 対日講和条約、安保条約調印)
10. 第1回文芸発表会
11. 5 養老院 (南山町) 事業開始

昭和27年(1952)

4. 16 瀬戸保健所完成 (小金町)
- (5. 1 血のメーデー事件おこる)
5. 24 第1回社会福祉事業大会
6. 16 中央公民館 (深川小校舎改造) 設立、図書館を移転し併設開館
7. 23 南山中学校校舎2むね焼失

10. 5 県・市教育委員選挙 11. 1 瀬戸市教育委員会発足 昭和28年(1953) 1. 成人式開催(旧成年祭を改称) 各小学校区に地区公民館を設置 (2. 1 NHKテレビ開始) 4. 28 上品野で大火、13軒全焼、4軒半焼 (6. 2 英遠征隊エベレスト初登頂) 11. 16 瀬戸医師会が当直制を開始 昭和29年(1954) 4. 1 市営公益質屋開業(S 63. 3. 31 廃業) 6. 16 瀬戸宮前付近一方通行実施 (6. 1 隣接守山町、市制施行) (7. 1 防衛庁、自衛隊発足) 7. 1 瀬戸、品野自治警を廃し国家地方警察として再出発 精霊流しの場所をはじめて市が指定する 8. 13 瀬戸青年会議所できる 11. 3 市立陶磁器意匠研究所を名工試内に設置 11. 22 労働基準監督署庁舎完成 昭和30年(1955) 2. 11 幡山村合併 〔合併時の幡山村 人口 5,313 人 戸数 1,044 戸〕 7. 7 瀬戸陶磁器商業協同組合創立 (7. 28 けい肺法成立) 8. 交通安全協会が紺屋田町に自動車練習所を設立 10. 1 小中学校生、保育園児の傷害補償組合設立 第8回国勢調査(64,681人) 10. 16 瀬戸地方労働組合評議会結成 昭和31年(1956) 4. 映画「瀬戸の丸窯」できる 5. 1 市営火葬場の薪窯を重油窯に改修 (5. 4 売春防止法公布) 6. 1 瀬戸市青年団体協議会結成 10. 1 教育委員任命制により発足 11. 11 県外労務者体育大会 (12. 18 日本の国連加盟可決) 昭和32年(1957) (2. 日本陶磁器検査協会設立) 3. 12 市史編さん委員委嘱 5. 20 白マスク連続強盗事件起きる 8. 3 愛岐有料道路開通 8. 8 泉町に集中豪雨による山崩れ発生22名死亡、品野町にも被害でる 11. 1 市役所新庁舎完成 初の名誉市民に水野憲吾氏	昭和33年(1958) 4. 1 春雨墓苑分譲開始 8. 10 第1回瀬戸市青年大会 9. 13 上水道第二水源原山配水場完成 (12. 1 1万円札発行) 昭和34年(1959) 1. 16 「下半田川の木造阿弥陀如来立像」「木造十一面観音菩薩立像」県の文化財に指定される 3. 9 西部土地区画事業着工(S 41. 3完了) 4. 1 品野町を合併 〔合併時の品野町 人口 9,313 人 戸数 1,809 戸〕 (4. 10 天皇陛下御成婚) 5. 24 瀬戸局の電話ダイヤル式になる 7. 12 岩屋堂に人工プール完成 8. 26 瀬戸ロータリークラブ創立 9. 5 都市ガス工事着工(S 35. 4使用開始) 9. 26 伊勢湾台風 10. 1 市制30周年 10. 10 市民会館完成 11. 9 国鉄岡多線は鉄道審議会において建設線と決定 12. 14 し尿処理場完成 昭和35年(1960) 4. 2 九州天草へ民吉翁の碑贈呈 4. 21 陶原小学校に特殊学級設置 5. 17 瀬戸ライオンズクラブ創立 5. 雪の聖母修道院・幼稚園創立開園 7. 15 市営共栄プール完成 10. 1 第9回国勢調査(82,101人) 12. 11 南山中に中学校初の鉄筋校舎完成 昭和36年(1961) 2. 3 北保育園に市内ではじめての鉄筋園舎完成 4. 1 国民年金、国民保険業務開始 瀬戸陶磁器意匠研究所開設 (4. 12 人間衛星船ポストーク1号打上げ) 5. 24 ロータリークラブより消防署へ救急車寄贈 7. 小児マヒ予防生ワク第1回投与 10. 24 健保会館完成 12. 6 国鉄岡多線起工式 昭和37年(1962) 1. 15 愛知用水利用の県営水道より市営水道が受水開始 4. 愛陶工・完成工組が最賃制実施 7. 23 九州からアルバイト高校生294名来瀬 (8. 12 堀江青年ヨットで太平洋横断) 10. 25 消防庁舎完成(末広町1丁目) 12. 20 瀬戸開発公社許可
---	--

昭和38年(1963)

- 2. 22 瀬戸ではじめてシャトル・キルン設置
- 3. 23 小学校最初の全校舎鉄筋化(道泉小)
- 3. 29 末広町商店街市内最初のアーケード完成
- 4. 1 聖カピタニオ女子高等学校開校
- 5. 1 加藤繁太郎市長就任
- 5. 31 新開地交差点に市内最初の信号機
- 7. 11 瀬戸産業振興会設立
- 8. 31 勤労会館完成
- 9. 25 名誉市民に加藤章氏
- 10. 瀬戸陶磁器健康保険組合解散、同施設を利用し瀬戸健康管理センター創立
- 10. 17 戦没者慰霊塔の除幕式
- (11. 22 ケネディ米大統領暗殺される)
- 12. 市道新居線舗装完成

昭和39年(1964)

- 2. 20 東大演習林施設の建築交換東海財務局審議会で決定
- 3. 2 瀬戸陶磁器事業協組の共同給食開始
- 4. 1 瀬戸歯科医師会当直制度発足
- 瀬戸金融協会発足「瀬戸手形交換所」開設
- 4. 4 瀬戸自動車学校開校
- 4. 11 定光寺檜山遊園地開園
- (6. 16 新潟大震災、せともの義援物資贈る)
- 6. 20 瀬戸准看護婦学校校舎完成
- 7. 11 養護老人ホーム陶寿荘認可
- 10. 1 名誉市民に加藤勝野氏
- (10. 1 東海道新幹線開業)
- 10. 7 瀬戸老人クラブ連合会結成
- (10. 10 第18回オリンピック東京大会開催)
- 12. 8 瀬戸文化財保存会発足

昭和40年(1965)

- 1. 瀬戸信用金庫預金額300億円突破
- (2. 7 ベトナム戦争で北爆開始)
- 2. 24 東大演習林事務所新築移転
- 4. 1 瀬戸ひなご幼稚園開園
- 5. 5 瀬戸市社会福祉会館完成
- 8. 8 電話瀬戸市内局番82局
- 10. 1 第10回国勢調査(86,424人)
- (10. 21 朝永振一郎ノーベル賞受賞)

昭和41年(1966)

- 1. 10 国鉄瀬戸線の路線決定
- 3. 27 祖母懐公民館全焼
- 4. 1 長根小学校創立開校
- 5. 2 品野電話交換局新築(市内局番41)ダイヤル式採用
- 6. 1 瀬戸社会保険事務所開設
- 7. 10 市立図書館東松山町へ移転
- 10. 21 「瀬戸市総合計画に関する答申」でる
- 12. 清掃センター完成
- (12. 15 猿投町でダンプカーによる園児28人死傷事故)

昭和42年(1967)

- 4. 名古屋学院大学瀬戸学舎新築, 教養部移転(S43.4 全学移転)
- 5. 24 商工会館完成
- 6. 15 県営菱野団地起工式
- 6. 30 「瀬戸市史、陶磁史篇3」刊行
- 7. 13 市営水野団地起工式(S50.3.28完成)
- 12. 7 市営上水道赤津浄水場完成

昭和43年(1968)

- 1. 8 水野団地で初めて分譲受付開始(さつき台)
- 2. 27 東寺山町に市内最初の歩道橋完成
- 3. 30 天皇陛下ご夫婦陶房見学のため来瀬
- 6. 1 第1回窯業機械展
- 7. 1 郵便番号制実施
瀬戸 489、品野480-12
- (8. 18 観光バス飛騨川転落事故)
- 10. 1 市民交通共済事業開始
- (10. 17 川端康成ノーベル賞受賞)
- 12. 7 市民会館の古陶器盗難(S44.5.23 犯人逮捕)

昭和44年(1969)

- 1. 11 電話局新築され本町局82、水野局48、旧瀬戸局21の市内局番となる
- 4. 1 市のゴミ収集手数料を無料とする
- 4. 4 定光寺自然休養林開設
- 4. 12 中央公民館新築移転
- 5. 1 陶商会館完成
- 5. 24 市の木に「くろがねもち」選定
- 6. 22 瀬戸スポーツ少年団発足
- 7. 9 市営上水道白岩浄水場完成
- (7. 21 アポロ11号で人類月に立つ)
- 8. 15 「瀬戸市史、陶磁史篇1」刊行
- 10. 1 市制40周年
愛知県企業庁が穴田企業団地の開発に着手(昭和54年完成)

昭和45年(1970)

- 1. 22 珪砂会館完成
- 2. 山口赤津線(農道整備事業)2,907m完成
- 3. 27 菱野団地原山台入居開始
- 4. 1 原山小創立開校
- 4. 1 私立聖霊学園(中・高・短)開校
- 5. 県道沓掛・山脇線3km完成
- 6. 17 新図書館(東松山町)開館
- 8. 1 春雨墓苑400区画分譲受付
- 8. 13 瀬戸市青少年育成市民会議発足
- 8. 18 西部終末処理場第1期工事完成
- 10. 1 第11回国勢調査(92,681人)
- 10. 12 第1回成人病検診はじまる
- 10. 25 野球場(市民公園内)完成
- 11. 24 都市計画法に基づく市街化区域・調整区域設定

昭和46年(1971)

1. 19 中学校で初めて屋内運動場が南山中に完成
1. 20 税務署新庁舎(熊野町)落成式
2. 1 県窯業技術センター完成
4. 7 窯業専修職業訓練校の移転新築なる
4. 25 市長・市議会議員選挙
4. 28 瀬戸警察署新庁舎完成(原山町)
5. 7 瀬戸川公園第1期工事完成
5. 11 交通児童遊園(市民公園内)完成
5. 20 学校給食センター(萩山台)完成
6. 14 学校給食センター操業開始(全中学校)
6. 27 参議院議員選挙
7. 2 市民公園プールオープン
7. 市長を囲む座談会はじまる
7. 13 東白坂町の小長曾陶器窯跡、国指定の文化財となる
9. 7 長根小学校に小学校で初めて屋内運動場完成
11. 30 水南小学校完成
12. 8 水野小学校完成

昭和47年(1972)

4. 1 東海自然歩道足助〜定光寺間オープン
4. 1 東山小創立開校
6. 1 瀬戸市少年センター発足
8. 5 消防署新庁舎(苗場町)完成
9. 1 市役所増築工事完成
9. 26 人口10万人突破(県下8番目)
11. 12 武道館・弓道場(市民公園内)オープン
12. 10 衆議院議員選挙
12. 13 不燃物・粗大ゴミ収集開始

昭和48年(1973)

4. 1 萩山小学校、光陵中学校創立開校
9. 29 瀬戸市基本構想議決
11. 11 陸上競技場(市民公園内)オープン
12. 21 市営宮川駐車場完成

昭和49年(1974)

2. 21 水野準工団地分譲開始(33区画)
3. 1 瀬戸市土地開発公社発足
3. 30 西陵公民館完成
4. 1 公立瀬戸旭准看護学院創立開校
4. 1 水野団地町名地番変更
4. 1 こうはん南保育園、原山保育園開園
4. 1 瀬戸公園六角陶碑市文化財指定(第1号)
5. 12 老人憩いの家利用開始
5. 28 品野東公民館完成
6. 3 品野支所新庁舎・品野公民館完成
7. 2 蛇ヶ洞浄水場送水開始
7. 7 参議院議員選挙
8. 28 晴丘センター完成
9. 1 八幡小学校創立開校
10. 27 セミアンツーカー・テニスコート6面完成(市民公園内)
11. 2 本地地区町名変更
11. 16 第1回みんなの生活展
12. 6 県労働者研修センター完成

昭和50年(1975)

1. 10 瀬戸陶磁器事業協同組合による陶土集積場(西印所町)完成
2. 7 瀬戸南部土地区画整理組合設立
2. 9 県知事選挙
2. 27 道泉公民館完成
4. 1 品野台小・西陵小創立開校
4. 13 第二学校給食センター完成
4. 13 県議会議員選挙
4. 27 市長・市議会議員選挙
7. 19 名誉市民加藤章氏市葬
7. 21 一里塚町の本業窯、市文化財指定(第2号)
8. 25 愛知県窯業資源開発協議会発足
10. 1 第12回国勢調査(112,569人)
10. 15 歴史民俗資料館完成
11. 17 瀬戸郵便局新局舎完成移転(共栄通4丁目)

昭和51年(1976)

2. 16 協同組合瀬戸陶磁器卸センター(水野準工団地内)完成
4. 1 南保育園改園・萩山保育園開園・のぞみ学園開園
4. 9 瀬戸市友好訪中団、中国訪問
5. 1 西本地町の本地大塚古墳、市指定史跡第1号に
5. 5 自然児童遊園(長谷口町)オープン
5. 6 瀬戸市西部コミュニティセンターオープン
8. 3 名誉市民に二宮恵一氏
12. 5 衆議院議員選挙

昭和52年(1977)

3. 23 長根公民館完成
3. 30 赤津焼「伝統的工芸品」に指定
3. 31 幡山・水野・品野の3農協合併し瀬戸市農業協同組合となる
4. 19 第2次瀬戸市友好訪中団、中国訪問
4. 20 特別養護老人ホーム瀬戸寮(原山町)完成
6. 4 中国民衆団来瀬
10. 10 第1回市民祭

昭和53年(1978)

3. 10 水野支所新庁舎、水野公民館完成
3. 31 市道の舗装率56.78%
4. 1 県立瀬戸西高等学校開校
4. 1 八幡保育園開園
4. 12 名誉市民に早稲田柳右衛門氏
5. 20 本山中学校新築移転
6. 1 県陶磁資料館南館オープン
8. 20 名鉄瀬戸線乗入れ
10. 10 第2回市民祭
11. 1 「信長の制札」市文化財に指定(第4号)
12. 11 幡山支所新庁舎・幡山公民館完成
12. 26 菱野川北地区町名設定

昭和54年(1979)

3. 26 瀬戸市体育館完成(市民公園内)
4. 1 品野南保育園開園
4. 27 水南公民館完成
5. 1 市民公園野球場ナイター設備使用開始

5.16 日中友好の船（団員 620人）の山東省班（22人）瀬戸市を友好訪問 5.21 市の花に「つばき」選定 7. 4つの小学校でプール完成（下品野、陶原、道泉、幡山東） 10. 1 市制50周年 市民憲章制定 タイムカプセルの埋設 記念誌「瀬戸」刊行 10.10 第3回市民祭 12.15 東明小学校に屋内運動場完成 昭和55年(1980) 3. 1 菱野団地八幡台町名設定 3.31 幡山中学校に屋内運動場完成 4. 1 水野中創立開校 6.22 衆議院・参議院議員選挙 6.26 赤十字希望の家にベトナム難民入所 10. 1 第13回国勢調査(120,774人) 10.10 第4回市民祭 昭和56年(1981) 2. 1 菱野団地萩山台町名設定 3.31 山口地区町名設定 6. 6 水野地区町名設定及び変更 9.28 市役所各支所間電送システム実施 10.10 第5回市民祭 昭和57年(1982) 1.27 尾張東流通センター株式会社設立 3. 1 萩殿町地区町名設定及び変更 3.20 品野西保育園新園舎完成 4. 2 宮川モール完成 10. 4 瀬戸市文化センター完成 10.10 第6回市民祭 愛知県企業庁が暁工業団地の開発に着手（昭和60年完成） 昭和58年(1983) 2. 6 県知事選挙 3.20 瀬戸市第二体育館完成（市民公園内） 4. 市全域で資源ゴミの分別回収実施 4.10 県議会議員選挙 4.24 市長・市議会議員選挙 6.26 参議院議員選挙 10.10 第7回市民祭 11.15 シルバー人材センター設立 12.18 衆議院議員選挙 昭和59年(1984) 3.14 東公園グラウンド完成 3.31 県立瀬戸南高等学校廃校 4. 1 県立瀬戸北高等学校開校 4.15 宮前橋改装（やきものの橋） 5. 8 名誉市民早稲田柳右衛門氏市葬 6.18 尾張東地方卸売市場開場 8.22 陶祖公園陶壁完成 10.10 第8回市民祭	10.16 渇水対策本部設置 12.20 「第3次瀬戸市総合計画基本構想」議決 12.21 東公園に全天候型テニスコート完成 昭和60年(1985) 2.27 片草町民会館完成 3. 1 「瀬戸市史、資料編、村絵図」刊行 3. 5 幡山中学校柔剣道場完成 3.26 原山公民館完成 3.27 南橋改装（やきものの橋） 3.30 掛下橋完成 8. 1 定光寺野外活動センターオープン 9.18 公立陶生病院中央棟オープン 10. 1 第14回国勢調査(124,623人) 10.10 第9回市民祭 昭和61年(1986) 1.10 道泉小学校屋内運動場完成 2.19 祖東中学校・南山中学校柔剣道場完成 3.15 萩山公民館完成 3.15 「瀬戸市史、資料編自然」刊行 3.25 養護老人ホーム陶寿荘改築 4. 1 教育相談室開設 4.20 宮脇橋・神明橋改装（やきものの橋） 6.20 市民菜園申込み受付開始 7. 6 衆議院議員・参議院議員選挙 9. 5 公立陶生病院外来棟オープン 10.10 第10回市民祭 昭和62年(1987) 1.14 掛川小学校屋内運動場完成 2. 1 県知事選挙 3.24 八幡公民館完成 3.27 南公園グラウンド・同ナイター設備完成 3.27 水無瀬中学校・本山中学校柔剣道場完成 3.31 曾野町民会館完成 4. 8 東橋改装（やきものの橋） 4.12 県議会議員選挙 4.26 市長・市議会議員選挙 5. 1 井上博通市長就任 7. 1 市民公園に噴水広場完成 10. 4 公立陶生病院全面改築完成 10.10 第11回市民祭 愛知県企業庁が暁西部工業団地の開発に着手（平成2年完成） 昭和63年(1988) 1.31 愛知環状鉄道開業 2. 6 いきいき瀬戸・フォーラム'88 開催 2.17 瀬戸市クリーンセンター完成 3. 2 水野中学校プール・柔剣道場完成 3.30 白岩町集会所完成 4.14 本地地区集会所完成 4.14 吉田橋改装（やきものの橋） 4.20 下品野公民館完成 5.12 名誉市民に加藤繁太郎氏 7.28 瀬戸市活性化ビジョン「瀬戸・いきいきビジョン21」策定
--	---

8.30 瀬戸川に大陶壁完成 10. 1 市のシンボルマーク・ロゴタイプ選定 10.10 第12回市民祭 昭和64年(1989) (1. 7 昭和天皇崩御) 平成元年(1989) (1. 8 元号を平成と改元) 1. 学校給食に磁器食器試行導入 3.21 健康フェア開催 3.29 品野中学校柔剣道場完成 4.26 中小企業大学校瀬戸校開校 5.12 鹿乗町民会館完成 5.14 第1回ウェルフェアスポーツ大会開催 7.23 参議院議員選挙 8. 1 八幡池魚つり場オープン 10. 1 市制施行60周年 10.10 第13回市民祭 10.14 消防署東分署(品野町1丁目)完成 11.23 健康都市宣言・健康フェスティバル開催 12.22 北丘集会所完成 平成2年(1990) 2.18 衆議院議員選挙 3. 3 消防緊急情報システム稼働 3.29 光陵中学校柔剣道場・プール完成 4. 2 総合行政情報システム(SERA)稼働 4.18 高齢者生きがい活動施設(東権現町)完成 5.11 尾張東部衛生組合(晴丘センター)の粗大ごみ処理施設稼働 6.20 瀬戸大府線主要区間(原山町～幡野町)開通 8.30 瀬戸市駅前広場の駅前連絡橋開通 10. 1 第15回国勢調査(126,340人) 10.10 第14回市民祭 11. 4 参議院議員選挙(補欠選挙) 平成3年(1991) 2. 3 県知事選挙 2.13 瀬戸川文化プロムナードシンポジウム開催 2.27 赤重集会所完成 3. 5 消防署南分署(南山口町)完成 3.19 今村橋開通 4. 7 県議会議員選挙 4.21 市長・市議会議員選挙 7.20 川端歩道橋完成 8.29 「万博講演会in瀬戸」開催 9.20 市のイメージソング「夢ひとつ・愛ひとつ」発表 10.10 第15回市民祭 平成4年(1992) 4. 1 (財)瀬戸市埋蔵文化財センター設立 4. 8 インフォメーションセンター完成 4.15 交通安全都市宣言 7. 1 北グラウンド完成 7.24 山脇橋架け替え(やきものの橋)	7.26 参議院議員通常選挙 9.18 六古窯サミット開催 10. 1 住民記録管理システム稼働 10.10 第16回市民祭 11. 1 ごみ減量フォーラム開催 11.21 「万博講演会in瀬戸」開催 11.23 健康フェスティバル開催 平成5年(1993) 1.13 公立瀬戸旭看護専門学校開校 2.20 瀬戸市民生涯学習フォーラム'93開催 4.21 福祉保健センター「やすらぎ会館」オープン 7.18 衆議院議員総選挙 9.11 「市民サービスセンター」オープン 10.10 第17回せと市民祭 11.19 } わかしやち国体(リハーサル大会) 11.21 11. 1 新京橋・追分橋完成 平成6年(1994) 2. 古文書を市文化財に指定 (加藤唐三郎家、加藤新右衛門家) 3. 第4次総合計画まとまる 4. 1 個人情報保護制度発足 7.27 県消防操法大会瀬戸市で開催 6.14 21世紀万国博覧会 基本構想まとまる 7.11 渇水対策本部設置 9.11 参議院愛知県選出議員再選挙 9.14 景德鎮陶瓷展開催 10. 1 菱野団地サービスセンター設置 10.10 第18回せと市民祭 10.30 わかしやち国体開催 { (ウェイトリフティング) 11. 2 11. 瀬戸市健康の道完成 平成7年(1995) 1.17 阪神大震災 2. 5 愛知県知事選挙 3.19 「窯垣の小径資料館」オープン 4. 9 愛知県議会議員選挙 4.23 市長・市議会議員選挙 7.23 参議院議員選挙 8.15 終戦50周年記念大会開催 9. 1 「万博講演会in瀬戸」開催 10. 1 第16回国勢調査(129,393人) 10.10 第19回せと市民祭 12.19 国際博覧会開催について閣議了解 平成8年(1996) 1. 市庁舎5・6階増築 2. 9 石造鳥居(大目神社)と織部灯籠(深川神社)を市文化財に指定 4. 1 粗大ごみ 電話予約による各戸収集に変更
---	---

4. 18 博覧会国際事務局(BIE)へ2005年国際博覧会の開催申請を提出 5. 18 瀬戸市斎苑(春雨町)完成 8. 9 人口 130,000人突破 10. 10 第20回せと市民祭 10. 11 景徳鎮市と友好提携 10. 景徳鎮市において陶磁展開催 平成9年(1997) 2. 14 「窯屋証文」「陶製梵鐘」「染付花唐草文大燈籠」「古窯(こがま)」を市文化財に指定 4. 高齢者総合福祉施設ウィローふたばオープン 5. 14 「瀬戸染付焼」伝統的工芸品に指定 6. 10 「瀬戸市新行政改革大綱」まとまる 6. 12 2005年国際博覧会開催決定 10. 10 第21回せと市民祭 平成10年(1998) 4. 学校給食センター完成(日の出町) 4. 20 名誉市民に長江録彌氏(彫刻家で日本芸術員会員) 5. 28 世界ガラスアートの祭典開催 5. 31 「緑の基本計画」策定 6. 参議院議員選挙 7. 12 参議院議員選挙 10. 10 第22回せと市民祭 10. 28 「新行政改革実施計画」策定 11. 20 加藤伸也氏「陶芸織部・黄瀬戸」と歴史民俗資料館の工芸品「染付花鳥図蓋付大飾壺」を市文化財に指定 平成11年(1999) 2. 7 愛知県知事選挙 4. 11 愛知県議会議員選挙 4. 25 市長・市議会議員選挙 5. 28 新世紀工芸館オープン 5. 1 増岡錦也市長就任 10. 1 市制施行70周年 10. 10 第23回せと市民祭 11. 12 定光寺の「祠堂帳」「深川神社本殿」を市文化財に指定 12. 6 戸籍の電算化開始 平成12年(2000) 4. 15 マルチメディア伝承工芸館オープン 6. 「瀬戸市環境基本計画」策定 6. 25 衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査 7. (仮称)「瀬戸市やきもの博物館基本構想」策定 7. 12 瀬戸市・リモージュ市産業交流推進委員会設立 10. 1 第17回国勢調査(131,650人) 10. 7 第24回せと市民祭 12. 15 2005年国際博覧会登録承認される	平成13年(2001) 2. 7 松本家所有の「松本茂助家文書」と秋葉神社の「常夜燈」を市文化財に指定 2. 28 環境ISO14001取得 3. 「第4次瀬戸市総合計画改訂基本計画」策定 「瀬戸市児童育成計画」策定 4. 1 瀬戸市情報公開条例施行 4. 14 尾張瀬戸駅新駅舎完成 6. 23 EXP0市民サロンオープン 6. 26 瀬戸市行政経営委員会発足 6. 30 瀬戸市地域イントラネット開通 7. 23 地上デジタル放送タワー誘致決定 7. 29 第19回参議院議員通常選挙 9. 1 無風庵の改築完成 (9. 11 アメリカ同時多発テロ発生) 10. 13 第25回せと市民祭 10. 26 総務省テレトピア構想モデル地域に指定 12. 3 2005年日本国際博覧会基本計画発表 平成14年(2002) 2. 18 瀬戸市行政経営委員会答申 2. 26 瀬戸駅再開発ビル基本設計発表 3 陶の路「暮らしっくストリート」「小狭間坂」完成 3. 31 北丘最終処分場完成 4. 「瀬戸市行政経営導入計画」策定 「瀬戸市デジタルリサーチパーク整備計画」素案発表 「瀬戸市地域情報化計画」策定 「瀬戸市母子保健計画」改訂版策定 4. 陶祖公園「竹露庵」改築オープン 5. 「瀬戸市男女共同参画プラン」策定 6. 6 瀬戸テレビ放送所(仮称)起工式 7. 「市立小学校適正配置等」答申 7. 4 「瀬戸市市民活動促進基本施策」策定 8. 5 住民基本台帳ネットワークシステム一部稼動 9. 30 市民会館閉館 10. 12 瀬戸市・リモージュ市産業交流使節団訪仏～20 10. 12 第26回せと市民祭 10. 17 「愛・地球博」起工式(愛知青少年公園) 12. 市議会本会義のインターネット中継開始 平成15年(2003) 2. 2 愛知県知事選挙 2. 7 「陶芸 灰釉技法」を市無形文化財に、「山口の警固祭り」を市民俗文化財に指定 3. 「いきいき瀬戸21」策定 3. 10 尾張瀬戸総合改善事業竣工 3. 20 「瀬戸蔵」施設設計発表 3. 21 本郷橋開通 3. 27 「瀬戸の教育を創造する市民会議」答申 4. 1 東・北・萩山保育園の民間委託開始 4. 7 記念橋交番開設 4. 13 愛知県議会議員選挙 4. 27 市長・市議会議員選挙
--	---

5.22 デジタルリサーチパークセンター竣工式 6. 3 「大学コンソーシアムせと」結成 7.17 瀬戸蔵起工式 7.23 パルティせと起工式・愛称決定 8. 2 「ノベルティ・こども創造館」オープン 8. 2 資源リサイクルセンターオープン 9.25 愛・地球博前売入場券発売 10.11 第27回せと市民祭 11. 9 衆議院議員選挙 11.18 リモージュ市と姉妹都市提携 12. 1 瀬戸デジタルタワーから地上波デジタル放送開始 12.18 「せと案内処」オープン 平成16年（2004） 2. 6 歴史資料「笠原・両半田川村国境争論絵図」と天然記念物「マメナシ」を市文化財に指定 3.20 瀬戸菱野トンネル開通 3.20 山手特定土地区画整理事業区域の町名・地番変更 4.21 ナブール市と姉妹都市提携 4.24 瀬戸市リモージュ事務所オープン 5. 1 国指定史跡「小長曽陶器窯跡」一般公開 6. 1 馬ヶ城浄水場水道資料室開設 7.11 参議院議員選挙 8.20 加藤伸也氏の「陶芸 織部・黄瀬戸」が県の無形文化財に指定される 10. 1 市制施行75周年 10. 9 第28回せと市民祭 台風で中止 12.15 文化センター美術展示ホールを「瀬戸市美術館」に名称変更 平成17年（2005） 2.10 「菱野おでく」を市民俗文化財に、工芸品「古瀬戸瓶子」を市有形文化財に指定 2.19 「パルティせと」オープン 2.27 天水皿の竣工 3.19 「瀬戸蔵」オープン 3.19 「せと・やきもの世界大交流」開幕 3.19 東海環状自動車道開通、せと赤津PA・IC、せと品野IC供用開始 3.25 2005年日本国際博覧会（愛・地球博）開幕 4. 9 「エコプラザ」オープン 5. 3 景德鎮市との友好を記念した「友好の青花壁」除幕 5.11 名誉市民長江録弥氏追悼式 6.25 ナブール市との友好を記念した「ナブールの庭」除幕 7.10 リモージュ市との友好を記念した「リモージュ広場」除幕 9.11 第44回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査 9.25 2005年日本国際博覧会（愛・地球博）閉幕 9.30 「せと・やきもの世界大交流」閉幕 10. 1 第18回国勢調査（131,925人） 10. 5 モリゾー・キッコロを瀬戸市海上の森に特別住民登録	10. 5 （財）瀬戸市埋蔵文化財センターを改組して（財）瀬戸市文化振興財団が発足 11. 1 「産業支援センターせと」オープン 12.26 雲興寺「鐘楼」が国の有形登録文化財に登録される 平成18年（2006） 2. 9 「せと・まるっとミュージアム推進会議」設立 2.10 加藤廉平氏の「陶芸 黄瀬戸」及び加藤錦三氏の「陶芸 織部」を市無形文化財に指定 2.10 絵画「聖徳太子絵伝」、典籍「聖徳太子伝」及び歴史資料「松原広長寄進状」を市有形文化財に指定 2.28 「瀬戸市史・民俗編」及び「瀬戸市史・資料編五 近現代1」発刊 3. 瀬戸市行政改革集中改革プラン策定 3. 第5次瀬戸市総合計画策定、瀬戸市行政経営委員会終結 3.30 名誉市民加藤繁太郎氏追悼式 3.31 瀬戸市リモージュ事務所閉鎖 4. 1 第5次瀬戸市総合計画スタート、行政組織の改編を実施 4.20 利川市と姉妹都市提携 5.15 せとっ子モアスクール（陶原小学校）開設 8.30 企業立地基本方針策定 9.27 「広久手第30号窯跡」が瀬戸市の史跡指定 10. 1 品野郵便局無集配特定局化 10.15 「せとっ子ファミリー交流館」オープン 11. 1 「安全安心情報ネットワークシステム」稼働 12.23 コミュニティバス試行運転開始 平成19年（2007） 2. 4 愛知県知事選挙 2.28 「瀬戸市史・資料編六 近現代2」発刊 2.28 「瀬戸市史・通史編 上」発刊 3. 1 「瀬戸市国民保護計画」策定 3. 「瀬戸市障害者福祉基本計画（第2次）」策定 3. 「瀬戸市都市計画マスタープラン」策定 4. 1 自治法改正により助役を廃し副市長を設置 4. 8 愛知県議会議員選挙 4.12 市長・市議会議員選挙 5.22 全国野鳥保護のつどい ～13 5.17 市民訪問団が利川市を訪問 ～20 5.18 田沼春二氏の「陶芸 灰釉」及び林邦佳氏の「陶芸 色絵磁器」を市無形文化財に指定 5.24 瀬戸商工会議所創立60周年 6.17 民吉修業200周年記念植樹 7. 6 景德鎮市中学生訪問団が瀬戸市訪問 7.10 瀬戸蔵とあいち海上の森センターにエコマナーセンターがオープン 7.29 参議院議員選挙 9.22 全国ボランティアフェスティバル ～23 11. 1 景観行政団体へ移行 11.28 「瀬戸市地域力向上プラン」答申 12. 6 リモージュ市音楽交流プログラム学生派遣 ～17
---	---

平成20年(2008)

1. 18 瀬戸市体育協会設立60周年
2. 市内全小学校に防犯カメラ設置
3. 3 「招き猫まつり」がふるさとイベント大賞
優秀賞受賞
3. 25 緊急防災放送システムが完備
3. 25 瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会設立
3. 25 レジ袋の有料化(市内一部店舗で)スタート
4. 1 後期高齢者医療制度が始まる
4. 14 行政情報番組「只今!せとラジオ」スタート
4. 15 行政情報番組「只今!せとTV」スタート
5. 8 加藤唐三郎氏の「陶芸 御深井」を市無形
文化財に指定
5. 23 第106回東海市長会通常総会を瀬戸蔵で開催
6. 15 リモージュ商工会議所が瀬戸市を訪問
～17
6. 24 利川市視察団が瀬戸市を訪問
～26
9. 12 「菱野おでく警固祭り」「菱野郷倉文書」
「大般若心経」が瀬戸市指定文化財に指定
10. 2 リモージュ市・ナブール市へ姉妹都市公式訪
問団を派遣
～9
10. 17 「2008中国・景德鎮国際陶磁博覧会」へ瀬戸市
～20公式訪問団を派遣
12. 9 景德鎮市政府代表団が瀬戸市を訪問
～10

平成21年(2009)

3. 5 「広報せと」が愛知県広報コンクール特選受賞
3. 12 水野・鹿乗駐在所を廃止し、水野交番を新設
3. 20 瀬戸万博記念公園(愛・パーク)がオープン
4. 1 養護老人ホーム陶寿荘を社会福祉法人に移管
8. 30 第45回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官
国民審査
9. 11 瀬戸記念橋人道橋渡り初め式
10. 1 市制施行80周年
市内基幹路線バス運行開始
10. 3 せと・やきもの世界大交流2009
友好・姉妹都市市長シンポジウム(5都市)
11. 14 ノベルティ・こども創造館リニューアル
オープン

平成22年(2010)

1. 31 愛知県民俗芸能大会(文化センター)
3. 25 新共栄橋竣工
4. 1 瀬戸市立瀬戸養護学校(さくらんぼ学園)開設
4. 28 瀬戸永泉教会礼拝堂が国の有形登録文化財に
登録される
5. 12 「瀬戸市史 通史編下」発刊
6. 10 こども手当支給開始
6. 16 リモージュ市へ姉妹都市公式訪問団を派遣
～21
6. 18 柴田明氏の「有線 七宝」及び水野教雄氏
の「陶芸 練り込み」を市無形文化財に指定
7. 11 参議院議員選挙
7. 29 公立陶生病院院内保育所「ひまわり」完成
8. 30 瀬戸市健康応援キャラクター「めたぼうし」誕生
10. 1 第19回国勢調査(132,224人)

10. 1 名古屋法務局登記事項証明書等交付窓口開設
10. 3 西陵地域交流センターオープン
10. 25 収納コールセンター開設
12. 6 議員定数を28人から26人に削減(条例可決)

平成23年(2011)

2. 6 愛知県知事選挙
3. 市議会一般質問における一問一答方式の実施
3. 17 愛知環状鉄道「瀬戸市駅」と名古屋鉄道「新
瀬戸駅」との連絡通路(北口)完成
3. 19 愛・パーク開園2周年記念イベント
3. 26 「しなのバスセンター」竣工式
3. 26 道の駅「瀬戸しなの」オープン
4. 1 市役所本庁舎全面禁煙
4. 3 品野台地域交流センターオープン
4. 10 愛知県議会議員選挙
4. 24 市長・市議会議員選挙
8. 12 名誉市民に加藤庄右氏
9. 1 名誉市民加藤庄右氏追悼式
10. 1 瀬戸市暴力団排除条例施行
10. 1 粗大ゴミ処理有料化

平成24年(2012)

1. 1 中学3年生までの医療費無料化
2. 8 のぞみ学園園舎を増築「子ねこ教室」完成
3. 瀬戸市地場産業振興ビジョン策定
3. 26 名古屋鉄道「新瀬戸駅」南口通路完成
4. 1 道泉地域交流センターオープン
4. 14 陶祖800年祭開幕
5. 20 長根ふれあいセンターオープン
7. 5 日本六古窯市町における災害応急対策活動の
相互応援に関する協定締結
9. 陶祖800年祭ロゴマーク・マスコットキャラク
ター「藤四郎くん」誕生
10. 11 洞地区内の重要な建造物10件を、景観法に基
づく景観重要建造物として指定
11. ごみ減量イメージキャラクター「へらせっと
くん」誕生
12. 1 瀬戸・尾張旭消防指令センター運用開始
12. 16 第46回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判
官国民審査

平成25年(2013)

2. 19 陶祖公園内「六角陶碑(陶祖碑)」初の内部
調査
3. 18 「品野祇園祭の神武天皇像および従者像」を
有形民俗文化財に、「古瀬戸瓶子」を有形文
化財に指定
4. 14 塚原第1号墳歴史広場オープン
4. 「第2次いきいき瀬戸21 健康日本21瀬戸市
計画」策定
5. 31 新瀬戸駅南口交通広場供用開始
6. 新庁舎建設工事着工
6. 15 利川美術協会定期会員展 韓日交流展への
～23作品出展及び公式訪問団派遣
7. 21 第23回参議院議員通常選挙
7. 27 ノベルティ・こども創造館開館10周年記念
～9. 1 2013まるっと!ノベルティ・こども創造館夏祭
り開催

9.13 利川市公式訪問団招待 ～15 9.27 第7回京畿道世界陶磁ビエンナーレ及び第27回 ～29利川陶磁器まつりへ瀬戸市公式訪問団派遣 9.26 瀬戸市・リモージュ姉妹都市提携10周年記念 ～10.2 瀬戸市公式訪問団リモージュ市派遣 10.17 リモージュ市公式訪問団招待 ～20 10.19 リモージュデイズ開催 ～20 11.24 デジタルリサーチパークセンター開館10周年 記念せと・まるっとデジタルまつり2013開催 11.28 瀬戸市・リモージュ市姉妹都市音楽交流プログラ ～12.9 ム学生派遣	平成29年（2017） 2. 瀬戸市歴史文化基本構想策定 2. 6 「愛知県東尾張地区における災害時相互応援 協定」を締結（瀬戸市、春日井市、小牧市、 尾張旭市、豊明市、日進市、清須市、北名古屋 市、長久手市） 3. 第6次瀬戸市総合計画策定 3. せとまちブランディング戦略策定 4. 1 第6次瀬戸市総合計画スタート 瀬戸市災害時協力事業所登録制度開始 新郷地域交流センター「さとの家」オープン 4. 3 スマートフォン用アプリケーション「せとま ちなび」の運用開始 4.28 「きっと恋する六古窯 ー日本生まれ日本育 ちのやきもの産地ー」（瀬戸焼、常滑焼、信 楽焼、丹波焼、備前焼、越前焼）が日本遺 産に認定 4.28 瀬戸市公式訪問団利川市派遣 ～30
平成26年（2014） 2. 1 窯神橋親柱完成 4. 1 瀬戸市マルチメディア伝承工芸館が「瀬戸染付 工芸館」に名称を変更 瀬戸養護学校が「瀬戸特別支援学校」に名称変更 「瀬戸特別支援学校光陵校舎」開校 4.19 陶祖公園リニューアルオープン 10. 1 市制施行85周年 10. 6 志段味古墳群（尾張戸神社古墳）を国史跡に指定 新庁舎完成 10. 新庁舎業務開始 11. 8 ナブール市姉妹都市提携10周年記念事業開催 12.14 第47回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判 官国民審査	5. 4 熊本県長洲町と「災害時相互応援に関する協 定」を締結 6.21 「六古窯日本遺産活用協議会」を設立 7. 「瀬戸市都市計画マスタープラン」改定 10.22 第48回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判 官国民審査 11.10 宮城県東松島市と「災害時相互応援に関す る協定」を締結 11.21 宮城県七ヶ浜町と「災害時相互応援に関す る協定」を締結
平成27年（2015） 1.22 瀬戸信用金庫と「地域包括連携協定」を締結 2. 1 愛知県知事選挙 3.21 愛・地球博 瀬戸蔵 パルティせと 10周年記念事業 ～29「せと・まるっと未来E X P O 2015」開催 4.12 愛知県議会議員選挙 4.26 市長・市議会議員選挙 5. 1 伊藤保徳市長就任 6.19 瀬戸市プレミアム付商品券発売 10. 1 第20回国勢調査（129,046人） 11.17 旧山繁商店が国登録文化財に登録 12. 1 瀬戸市全小・中学校にAEDを屋外へ設置（県内初） 12. 9 市庁舎完成記念イベント	平成30年（2018） 2. 1 愛知県トラック協会尾東支部瀬戸旭・守山部 会と「災害時における物資の緊急輸送等に関 する協定」を締結 3.29 国道248号瀬戸東バイパス開通 3.30 瀬戸市民栄誉賞第1号としてプロ棋士藤井聡太 さんを表彰 4. 国登録有形文化財「旧山繁商店」の保存活用 計画を策定 4.20 熊本県御船町と「災害時相互応援に関する協 定」を締結 5. 「せとまち市長賞」を創設 5.12 瀬戸市公式訪問団利川市派遣 ～14 7.10 瀬戸市広報大使として女流講談師 旭堂鱗林 さんに委嘱
平成28年（2016） 1. 瀬戸市長 女性の活躍推進 行動宣言 2. 瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略、 瀬戸市人口ビジョン策定 3. 瀬戸市空家等対策計画 ～せとで住もまい プロジェクト～策定 3. 第2次瀬戸市教育アクションプラン策定 3. 瀬戸市教育大綱策定 3. 第1次瀬戸市地震対策アクションプラン策定 3. 1 コンビニエンスストアでの証明書交付開始 4.13 「瀬戸市とN T T西日本 まちづくり パートナーシップ包括協定」を締結 4.26 瀬戸市公式訪問団利川市派遣 ～30 4.27 瀬戸市・利川市姉妹都市提携10周年記念事業 ～6.26「瀬戸のやきもの展-卓越の技と美、瀬戸焼 1000年の歩み」を利川市にて開催 5. 2 瀬戸市農地バンク制度開始 7.10 第24回参議院議員通常選挙	平成31年（2019） 2. 3 愛知県知事選挙 2.22 瀬戸市広報大使として女優 瀬戸朝香さんに 委嘱 3. 菱野団地再生計画策定 4. 7 愛知県議会議員選挙 4.10 瀬戸市企業アンバサダー創設 4.26 市長・市議会議員選挙 (4.30 退位礼正殿の儀)
	令和元年（2019） (5. 1 元号を令和と改元) 7.21 第25回参議院議員通常選挙 10. 1 市制施行90周年 10.28 「瀬戸市と学校法人名古屋学院大学との 地域創生包括連携に関する協定」を締結 11.17 せと市民総ぐるみ防災訓練（瀬戸市総合防災 訓練）実施

令和2年 (2020)	3. 「瀬戸市緑の基本計画」改訂 「子ども総合計画」策定 3.31 瀬戸市立の7つの小中学校を統合するため 深川小学校、祖母懐小学校、道泉小学校、 東明小学校、古瀬戸小学校、 本山中学校、祖東中学校を閉校 4. 1 瀬戸市立にじの丘学園を開校 4.16 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発出 (～5.25解除) 4.18 第59回せと陶祖まつり中止 (神事のみ実施) ～19 6. 4 藤井聡太七段史上最年少でタイトル(棋聖) 挑戦者 に決定 6.23 市内3ホテルと「災害時における宿泊施設の提供 等に関する協定」を締結 7.16 藤井聡太七段が棋聖戦第4局で勝利し、17歳11か月 で初タイトルを獲得し、タイトル獲得最年少記録 を更新 7.22 名古屋学院大学と「災害時における施設使用等 に関する協定」締結 8. 瀬戸市地域強靱化計画策定 8.20 市内14寺院と「風水害時における施設使用等 に関する協定」締結 8.20 藤井聡太棋聖が王位戦第4局で勝利し、18歳1か月 の史上最年少で二冠獲得と八段昇段 9.11 「2020WEBせともの祭陶器市」開催 ～13 9.12 第89回せともの祭中止 (神事のみ実施) ～13 9.30 「大学コンソーシアムせと」に愛知医科大学入会 10. 1 第21回国勢調査実施 10.21 株式会社マルイチと「災害時における段ボール製 品の調達に関する協定」締結 11.16 瀬戸青年会議所と「災害時の支援活動に関する協 定」締結 12. 第2期瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定 12.10 ルートインジャパン株式会社と「まちづくりパー トナー協定」締結 12.16 株式会社バローと「災害時における施設使用等 に関する協定」締結	9. 3 大島健吾選手が東京パラリンピック ユニバーサルリレーで銅メダルを獲得 9. 3 コロナワクチン夜間集団接種開始 (愛知環状鉄道 「瀬戸市駅」) 9.11 第90回せともの祭中止 (神事のみ実施) ～12 2021せとものフェスティバル開催 (オンライン) 9.13 藤井聡太二冠が叡王戦で勝利し、史上最年少三冠 達成 9.27 株式会社メルカリ・株式会社ソウゾウと「包括連携 協定」締結 10. 1 瀬戸市制施行92周年記念式典 10. 1 熊本県天草市と交流連携協定 10.22 第49回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官 国民審査 11.13 藤井聡太三冠が竜王戦で勝利し、史上最年少四冠 達成
令和4年 (2022)	2.12 藤井聡太竜王が王将戦で勝利し、史上最年少五冠 達成 3.24 「瀬戸焼で暮らしを楽しもう条例」制定 4. 広報せと月1回発行へ変更 7.10 第26回参議院議員通常選挙 8.23 将棋ポスト 設置 8.27 5周年記念 瀬戸こども将棋大会開催 8.30 「ジブリパークのある愛知」のロゴ入りデザイン マンホールを市内4か所に設置 9.10 磁祖加藤民吉生誕250年記念第91回せともの祭開催 ～11 10. 1 「瀬戸市子どもの権利条例」施行 プラスチック製容器包装の分別回収を開始 11. 1 「ジブリパーク」第1期オープン 11.13 「バーチャル瀬戸」オープン 12.11 第71回瀬戸地方近郊駅伝競走大会 (3年ぶり開催)	
令和5年 (2023)	1.30 瀬戸市、尾張旭市、長久手市と豊田通商株式会社、 サントリーグループが「ペットボトルの水平リサイ クルに関する協定」締結 2. 5 愛知県知事選挙 3. 7 第1回せともん"ど"セレクション商品決定 3.19 藤井聡太竜王が棋王戦で勝利し、史上最年少六冠 達成 4.23 市長・市議会議員選挙 5. 1 川本雅之市長就任 5.23 第30回湿地サミット開催 6. 1 藤井聡太竜王が名人戦で勝利し、史上最年少七冠 達成 7.22 開館20周年記念ノベルティ・こども創造館夏祭り ～8.31開催 8. 1 瀬戸市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓 制度を開始 8. 1 瀬戸市LGBTフレンドリー企業登録制度を開始 9. 1 ごみ処理費用の有料化を開始 10. 1 瀬戸市制施行94周年・瀬戸市水道事業90周年記念式典 10.11 藤井聡太竜王が王座戦で勝利し、史上初八冠達成 11.30 藤井聡太氏瀬戸市名誉市民推挙状伝達式開催	
令和6年 (2024)	1.1 能登半島地震の被災地に派遣支援を開始 2.8 藤井聡太王将が王将戦で勝利し、3連覇を果たす とともに、新記録となるタイトル戦20連覇を達成	
令和3年 (2021)	1. 7 2回目の新型コロナウイルス感染症緊急事態 宣言が発出 (～3.21解除) 2.25 瀬戸市図書館で電子書籍貸出サービス開始 3.30 株式会社教育システムと「災害時における施設 使用等に関する協定」締結 4. 5 瀬戸市で東京2020オリンピック聖火リレー開催 4.17 第60回せと陶祖まつり開催 ～18 4.25 3回目の新型コロナウイルス感染症緊急事態 宣言が発出 (～6.20解除) 4.29 コロナワクチン集団接種開始 (瀬戸市体育館) 5.31 コロナワクチン医療機関による個別接種開始 7. 3 藤井聡太二冠が棋聖戦で勝利し、史上最年少タイ トル防衛 (棋聖) と九段昇段 (7.23 東京2020オリンピック開催 (～8.8)) 8.11 株式会社レクビィと「災害時におけるキャン ピングカーの貸与に関する協定」締結 8.15 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル 瀬戸市採火式 (8.24 東京2020パラリンピック開催 (～9.5))	

-
- 2. 23 大学コンソーシアムせと「設立20周年記念シンポジウム」を開催
 - 2. 29 開館20周年のノベルティ・こども創造館が来館50万人を達成
 - 4. 21 日本トルコ外交100周年記念として瀬戸赤津・鳳山つばきの森にツバキを植樹
 - 7. 1 藤井聡太棋聖が棋聖戦で勝利し、初の永世称号となる「永世棋聖」の資格を獲得
 - 7. 30 ルートインジャパン株式会社と「災害時における宿泊施設の提供等に関する協定」を締結
 - 8. 28 藤井聡太王位が王位戦で勝利し、2つ目の永世称号となる「永世王位」の資格を獲得
 - 10. 1 市制施行95周年
 - 10. 1 増岡錦也氏瀬戸市名誉市民推挙状伝達式開催
 - 10. 8 日本郵便株式会社と「包括的連携に関する協定」を締結
 - 10. 9 日東工業株式会社と「災害時における施設使用等に関する協定」を締結
 - 10. 12 国際芸術祭「あいち」地域展開事業「底に触れる～11. 4 現代美術 in 瀬戸」開催
 - 12. 3 中部建設株式会社と「災害時における施設使用等に関する協定」を締結